

令和5年度 第41回 大学院セミナー

令和5年 8月23日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	細胞生物学分野、皮膚病態学分野 責任者名(松下祐樹、室田浩之) 内線(7630・7333)
演題 Title	ライフサイエンスイノベーション研究ユニットセミナー 「トランスクリプトーム解析超速入門と長大での共同研究事例紹介」 「小規模医用画像の深層学習の実例と展望」
講師等 Presenter	松本拡高先生(情報データ科学部 准教授) 酒井智弥先生(情報データ科学部 准教授)
概要 Abstract	『トランスクリプトーム解析超速入門と長大での共同研究事例紹介』 RNA-seq データを計測することで何が分かるのかを、下記の代表的な2つの方向性から説明するとともに、そのために必要なトランスクリプトーム解析の概念を簡単に解説する。 - 疾患群と対照群のケースコントロール研究で疾患のメカニズムを調べる - 特定の疾患の大規模データを収集し疾患を層別化する その上で、発表者が相談を受けた長崎大学でのトランスクリプトーム解析の共同研究事例を紹介する。 『小規模医用画像の深層学習の実例と展望』 医用画像に関する共同研究の実例を紹介しながら、画像データが小規模であることに起因する問題に焦点を当てる。小規模データから有益な情報を獲得するためには、適切に情報を補うための知識の活用が重要となる。基盤モデル(foundation models)の台頭によるパラダイムシフトにより、利用可能な知識が急激に多様化することが予想される。本講演では、「知識のモダリティ」という独自の観点から、汎用人工知能と医学の専門家間の知識の流れを整理し、今後の教育研究の方向性について議論する。
開催日時 Date and Time	令和5年 9月19日(火) 18:00 ~ 19:00
開催方法 Online/Face to face	対面: ポンペ会館 セミナー室
備考 Notes	共催: 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科ライフサイエンス・イノベーション研究ユニット

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)